



わだち

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌



03 トピックス 福島県トラック協会による初めての“物流交流授業”を開催

14 国交省
* 2020年度 整備管理者選任前研修の案内

04 全ト協・県ト協
* トラック運送事業者のためのIT活用セミナーを開催

04 県ト協
* いわき地区で運送業企業説明会を開催!
* 第2回交付金委員会及び第2回広報委員会を開催
* 運行管理者試験対策勉強会を開催

07 支部
* 支部だより

08 お知らせ
* 新型コロナウイルス感染症対策について

05 青年部会
* (公社)全日本トラック協会青年部会が全国大会を開催
* (公社)福島県トラック協会青年部会部会員募集について

06 女性部会
* (公社)福島県トラック協会女性部会部会員募集について

08 事業所
* 磐城通運(株)平支店が「福島議定書」事業で「優秀賞」を受賞

10 陸災防
* 2020年度 技能講習等実施計画
* 講習会のご案内
* 2020年度「安全衛生標語」募集のご案内
* 「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください

県ト協 **福島県トラック協会ホームページでは
必要な情報をいち早くお知らせしております**

<http://fukutora.lat37n.com/>

福島県トラック協会

検索

福島県トラック協会のホームページでは会員各位において必要な情報をいち早くお知らせしております。

会員専用ページにおいては、様々な情報取得が可能となり、各申請書・帳票関係様式もPDFやExcel、Wordデータで掲載しております。

今後もホームページの充実化を図り、よりタイムリーで的確な情報発信を行ってまいりますので、積極的にご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

※会員専用ページを閲覧する場合はパスワードを入力しログインしてください。

なお、会員パスワードは1か月毎に変更(毎号「わだち2ページ下段に表示」)されますので、適宜ご確認ください。

CONTENTS

トピックス	福島県トラック協会による初めての“物流交流授業”を開催……………	3
国交省	2020年度 整備管理者選任前研修の案内……………	14
全ト協・県ト協	トラック運送事業者のためのIT活用セミナーを開催……………	4
県ト協	福島県トラック協会のホームページでは必要な情報をいち早くお知らせしております…	2
	いわき地区で運送業企業説明会を開催！……………	4
	第2回交付金委員会及び第2回広報委員会を開催……………	4
	運行管理者試験対策勉強会を開催……………	5
	会員だより……………	5
	3月の行事予定……………	16
支部	いわき支部が運行管理者一般講習会及び運行管理者試験対策勉強会を開催……………	7
	県南支部、相双支部が安全祈願祭を開催……………	7
	厳冬期における交通安全キャンペーンへの参加……………	8
青年部会	(公社) 全日本トラック協会青年部会が全国大会を開催……………	5
	(公社) 福島県トラック協会青年部会 部会員募集について……………	6
女性部会	(公社) 福島県トラック協会女性部会 部会員募集について……………	6
事業所	磐城通運(株)平支店が「福島議定書」事業で「優秀賞」を受賞……………	8
協同組合	ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報……………	16
陸災防	2020年度 技能講習等実施計画……………	10
	講習会のご案内……………	11
	2020年度「安全衛生標語」募集のご案内……………	12
	「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください……………	13
お知らせ	新型コロナウイルス感染症対策について……………	8
	交通事故統計……………	16

トピックス 福島県トラック協会による初めての“物流交流授業”を開催

福島県トラック協会による「業界イメージアップ」、「人材確保対策」事業の一環として、福島県内では初めてとなる物流交流授業が、1月23日(木)福島市立森合小学校において開催された。

今回の授業開催にあたり、県ト協内に設置されている青年部会（小野田 弘明 部会長）が秋田県トラック協会青年部会の行う同授業の視察を経て約1年前より準備を進め、授業を引き受けてくれた同校との協議を重ねながら実現に至った。

同授業は小学5年生の学習指導要領に準拠した社会科授業と連携し、**物流の仕組み及び物流の主役であるトラック輸送の役割や重要性**について授業を通して伝えながら、トラック運送業界に関心を持たせることで、将来のトラック運送業界を担う若年労働力確保につなげることを目的としており、社会貢献事業のツールとしても大きな期待が寄せられている。

当日は同校5年生4クラスの児童116人を対象に、3・4校時目の2コマを使用し屋内・屋外の施設にて授業が行われ、小野田部会長が参加児童に向けて「皆さんの生活にかかせない物流について、“物流のプロ”より説明があるので、物が届く仕組みや、トラック輸送の重要性について楽しく学んでください」と挨拶し授業がスタート。はじめに同校教員による物流（トラック輸送）に関する基礎授業、続いて2班に分かれ県ト協青年部会員を講師とした座学とトラック体験授業を行った。

座学は「**物流のひみつ**」と題して、トラック輸送と工場・生産者・消費者との関係性を結びつけての物流の成り立ちや、トラック業界が取り組んでいる交通安全対策、環境問題対策、自然災害発生時のトラックによる緊急物資輸送等について、パワーポイントを使用し分かりやすく説明。



【あいさつする小野田部会長】

《座学の様子》

「物流のひみつ」について熱心にメモを取るなど真剣な表情で授業を受ける



トラック体験授業では、屋外に準備した2台のトラック（大型ウィング車、中型パワーゲート車）について、「トラックのタイヤの数やどのくらいの荷物が積めるか？」を説明し、児童を運転席に座らせたり、開閉したウィング車やパワーゲート車の荷台に上げさせるなど、トラックに直に触れる時間を多く設け、児童は初めて見るトラックの大きさや機能性等について驚きの様子を隠せない様子であった。

また、トラック体験授業には県ト協マスコットキャラクター「ふくトラくん」も登場し、記念撮影や交流も図り、児童は大はしゃぎでトラック体験授業を楽しんだ。

《トラック体験授業の様子》

大型トラック運転席への乗車、パワーゲート体験、ふくトラくんとの交流を楽しんだ



授業終了後、小野田部会長はじめ参加スタッフは「初めての授業としては大成功！」と手ごたえを感じ、「物流交流授業をより良いものとするために内容をしっかり精査し、他の地域の小学校でも開催できるよう、教育関係者・機関に要請していきたい」と語った。

県ト協 いわき地区で運送業企業説明会を開催!

トラック運送業界人材確保対策事業の一環として、福島県トラック協会、ハローワークとの共同開催で取り組んでいる「運送業企業説明会」が、2月3日(月)にいわき市「いわき支部共同休憩所(いわき支部)会議室及び屋外駐車場」で開催された。



【トラックの性能等についての説明】

同説明会は県北地区に続き今年度2回目の開催となり、当日は31名(男性29名、女性2名)の求職者が同説明会に参加。

ハローワークいわきの星保男所長並びにいわき支部の割谷明裕副支部長の主催者あいさつに続き、県ト協事務局より「トラック運送業の現状についての説明及び全日本トラック協会が制作した業界リクルートPRの動画を放映。続いて現在求人募集を行っている、いわき支部会員8事業所の人事担当者より自社PRが行われ、ミニ面接会ブースへの訪問を呼びかけた。

続いて、参加者は屋外駐車場に配置された大型トラック3台、中型トラック1台による車上体験を実施し、ディーラー担当者から安全性能・装備等について説明を受けた後、各社ごとのブースに分かれて、面接希望者とのミニ面接会が会議室で行われた。(今回の面接で企業・求職者の条件面等が合致した場合、後日に本面接を実施。)

今後、県ト協は未実施地区のハローワークに同説明会開催の呼びかけを行い、開催地区の拡大を図りながら、即戦力となる労働力の確保を目指していく。



【ミニ面接会での情報交換】

全ト協
県ト協

トラック運送事業者のためのIT活用セミナーを開催



【小型ロボット「ユニボ」による点呼実演】

中小トラック運送事業者の情報化推進による生産性の向上を支援すべく、全日本トラック協会との共催で、2月6日(木)に「IT活用セミナー」を郡山市「県中研修センター」において開催した。

昨年1月に開催した同セミナーに続き今回も2部構成となっており、当日は県内の会員事業所から64名が参加。

第1部では近代経営システム研究所代表の森高弘純氏より、「IT活用方法」、「生産性向上に向けたIT機器の紹介」、「情報セキュリティ対策」についての講演。第2部では(株)ナブアシストの吉澤和顕氏から、「点呼ロボットの導入事例と今後の拡張性」について、人口知能(AI)を搭載した小型点呼支援ロボット「ユニボ」を使用した、点呼業務の実演及び導入事例等が紹介された。

同セミナーには、実際の現場で点呼を執行する運行管理者が多く参加しており、実演について大きな関心が寄せられ、点呼ロボットの早期実用化への期待の高さがうかがわれた。

県ト協 第2回交付金委員会及び第2回広報委員会を開催

第2回交付金委員会(菅野高志委員長)は、1月29日(木)に郡山市「県中研修センター」において、委員8名が出席し開催された。

議事では、今年度における各種助成事業の執行状況報告のほか、次年度に向けた各種助成事業等についての審議が行われ、特に次年度以降の会員事業者向けの助成事業予算及びメニューについて、より実用性を高めるための協議が活発に行われた。

また、2月13日(木)には第2回広報委員会(夏坂佳伸委員長)も開催され、今年度県ト協が実施した、広報・人材確保PR、IT支援事業の進捗状況報告及び次年度の同事業計画について審議し、今後のトラック運送業界が必要とされる広報の在り方、人材確保、IT支援対策事業における各施策について協議された。特に新年度の人材確保対策事業については、会員事業者向けの新規セミナーを開催するなど、これまでとは違った事業を展開することでまとめ、新事業に向けて新年度から具体的な協議が行われることとなる。

県ト協 運行管理者試験対策勉強会を開催

3月1日(日)に実施される、2019年度第2回運行管理者試験の受験者を対象とした、県ト協本部主催「運行管理者試験受験対策勉強会」が2月13日(木)、14日(金)の2日間にわたり福島市「福島研修センター」において開催され、県内会員事業所より受験予定者92名が参加した。

勉強会は前回8月と同様、秋田県在住の試験対策のスペシャリスト 平塚 捷悦 氏を講師に迎え、過去問題の分析、出題傾向、実試験に出題される各分野の要点やテクニックの習得に加え、弱点分野の強化を目指した模擬テストも組み入れたカリキュラムとなっており、毎回多くの合格者を輩出し好評を博している。

青年部会 (公社)全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催

2019年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会は大会テーマ「～誇りを形に!!物流の未来へ～」のもと、2月21日(金)に東京都「京王プラザホテル」において全国から約750名(福島県からは13名参加)が参加し開催された。大会は「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」における、授与式・受賞者事業発表、(公社)全日本トラック協会青年部会の活動報告及び下記テーマによる講演会が実施され、次代の物流業界を担う参加者達は、今後の事業経営における知識の上積みを図った。また、今大会からの新たな取り組みとしてスマートフォン・タブレット・PCを活用した資料のペーパーレス化を図り、環境問題にも配慮した大会となった。なお、新型コロナウイルスの影響により、大会の開催が危ぶまれたが、全ト協青年部会執行部と全国の青年組織有志の熱意により無事開催され、大会は成功裡に終了した。



研修
(講演)

テーマ
講師

「働く意識を変えるーJAL再生から学ぶ経営者のあり方」
(株)MTG 取締役会長 **大田 嘉仁 氏**
(京セラ(株) 元取締役執行役員常務、日本航空(株) 元専務執行役員)

会員だより

新規入会事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住所	車両台数
県中	(株)クリエイト福島営業所	田中 誠	963-0551	郡山市喜久田町松ヶ作16番155	5
	(株)ロジパルエクスプレス 仙台営業所郡山物流センター	宮崎大輔	963-0531	郡山市日和田町高倉字藤担5-3	5

新賛助会員事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住所	車両台数
県中	(株)東昇流通本宮営業所	山田 真	969-1104	本宮市荒井字久保田117-1	5

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
20	本宮運輸(有)	住所	郡山市鬼生田字菅野沢303-3	郡山市西田町鬼生田字大谷地421-1
27	(株)アオショー物流	郵便番号 住所	963-5342 東白川郡塙町大字伊香字松原71番地1	963-5341 東白川郡塙町大字台宿字台宿103-1
31	(株)北都運輸	郵便番号 住所	969-0401 岩瀬郡鏡石町不時沼190番地	962-0202 須賀川市小中宇松ノ木内43番地1
52	(株)中央キャリア	住所	いわき市泉町下川字畑中112-1	いわき市泉町下川字八幡前3-3

わだち2月号P17掲載の会員だよりは下記の通り訂正させていただきます。



ページ	事業所名	変更事項	正	誤
6	フットワークエクスプレス関東(株)東北支店	代表者 (支店・営業所代表者)	北條貴志	木條貴志
10	八島運送(株)福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	林富士雄	八島富士雄
17	(有)東北産業	郵便番号	963-8061	973-8061
9.11.56	アートコーポレーション(株)	事業所名	アートコーポレーション(株)	アートパックコーポレーション(株)

青年部会 (公社)福島県トラック協会青年部会 部会員募集について

(公社)福島県トラック協会では業界の後継者育成のため、平成25年より青年部会を設立し、青年組織を強化する活動を行っております。

青年部会では今後も様々な事業や研修会を積極的に開催し、会員相互研鑽の場を広めることで、次代を担う経営者及び幹部候補の人格教養および経営能力を高めるための活動を展開してまいりますので、事業経営の中核を担う人材がいらっしゃいましたら、是非とも入会をご検討ください。

- 資 格
満年齢が55歳未満
- 会 費
月額2,000円（納入は年2回で福島県トラック協会会費と併せて請求いたします。）
- 部会員数 101名（2020年2月時点）
県北支部 22名 県中支部 21名 県南支部 22名
会津支部 14名 相双支部 10名 いわき支部 12名
- 主な活動
 - ①事業の近代化、合理化を推進するための講演会及び研修会等の実施
全体研修会等の開催（2～3月頃）
 - ②全ト協・東北ブロック等で開催する事業への参加
（公社）全日本トラック協会青年部会全国大会への参加（2月）
（公社）全日本トラック協会青年部会東北ブロック大会への参加（9～10月頃）
 - ③業界PRに係る広報及び地域貢献活動
「トラックの日」フェスタの企画・運営（女性部会と連携）
福島県トラック協会事業への積極的参加
小学生向け物流交流授業の開催

このページをコピーして、FAXでお申し込みください。(FAX **024-558-7731**:業務部 佐川宛)

入会申込書	
郵便番号 〒	電 話
住 所	役 職
会 社 名	F A X
氏 名	メ ー ル

女性部会 (公社)福島県トラック協会女性部会 部会員募集について

事業承継や運転手確保の課題、女性活躍が期待されている社会情勢から、今まさに女性が前に出る時代です。福島県トラック協会女性部会は設立後まだ2年しか経過してないため、今はまだ顔合わせと心合わせが中心の活動となっていました。次は行動が求められています。

私たちがいるこの物流業界の健全な発展の促進と、女性の意見が通りやすい社会の実現に向け一緒に活動してみませんか？ ご入会をお待ちしております。

- 入会費・会費 無料
 - 主な活動
 - ・「トラックの日」フェスタへの参加
 - ・トラックの森事業への参加
 - ・全ト協・東北ブロック各女性組織が実施する活動への参加
 - 部会員数 41名（2020年2月時点）
県北支部 9名 県中支部 13名 県南支部 7名
会津支部 4名 相双支部 8名
- ※いわき支部管内の部会員がおりません。
是非お誘い合せ頂けると幸いです。

このページをコピーして、FAXでお申し込みください。(FAX **024-558-7731**:総務部宛)

入会申込書	
郵便番号 〒	電 話
住 所	役 職
会 社 名	F A X
氏 名	メ ー ル

支 部

支部だより



いわき支部が運行管理者一般講習会及び運行管理者試験対策勉強会を開催

いわき支部（鈴木 健仁 支部長）は1月28日(火) いわき方部 共同休憩所 大会議室において、支部会員を対象とした、「運行管理者一般講習会」を開催した。

本講習会は今年度3回目で、平中央自動車学校のご協力を得て開催した。

当日は53名が参加し、運行管理者としての必要な知識の上積みを図った。

なお、同講習会は次年度も継続され、基礎講習と併せて下記の日程で開催する予定となっている。



一般講習会

1回目：2020年 6月25日(木)
2回目：2020年10月27日(火)
3回目：2021年 2月24日(水)

基礎講習会

1回目：2020年 5月26日(火)～28日(木)
2回目：2020年11月25日(水)～27日(金)

※申込み・問合せ先:平中央自動車学校 TEL:0246-26-3429



また、1月30日(木)には同会場において、支部会員対象の「運行管理者試験対策勉強会」も開催した。本勉強会は今年度2回目で、一般講習会に続き、平中央自動車学校のご協力を得ての開催となった。

当日は33名が参加し、運行管理者基礎講習テキストを教材に使用し本番を想定した模擬テストも実施した。

いわき支部では、今後もより多くの合格者を輩出することを目指して、次年度においても下記日程で8月、3月の試験日前に2回開催する予定となっている。

運行管理者試験対策勉強会

1回目：2020年7月28日(火) 2回目：2021年1月28日(木)

※申込み・問合せ先:いわき支部 TEL:0246-58-8223



県南支部、相双支部が安全祈願祭を開催

県南支部（橋本 一美 支部長）は2月7日(金)に石川町「八幡屋」において支部会員57名が参加し、毎年恒例の安全祈願祭を開催した。

また、相双支部（佐藤 信成 支部長）も2月15日(土)に南相馬市「ホテルラフィーナ」において同祈願祭を開催し支部会員50名が参加した。

祈願祭では橋本県南支部長、佐藤相双支部長がそれぞれの玉串を捧げて支部会員事業所及び関係者の一年における無事故・無災害を祈願した。

支 部

厳冬期における交通安全キャンペーンへの参加

いわき支部（鈴木 健仁 支部長）は2月12日(水)に、常磐自動車道いわき中央インターチェンジにおいて実施された、「交通安全キャンペーン」に支部役員4名が参加した。今シーズンは降雪量が少ないことに比例して、事故件数も例年の半分程度に減少しているが、浜通りは3月～4月にかけての降雪があるので高速道路を利用するドライバーに対し、交通安全啓発用品を配布しながら、安全運転の呼びかけを行った。



事 業 所

磐城通運(株)平支店が「福島議定書」事業で「優秀賞」を受賞



【賞状を手にする中野支店長(写真中央)】

磐城通運(株)平支店は、県内の1,688の企業及び団体が参加した令和元年度 温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業において、運輸・設備業その他部門で「優秀賞（県知事賞）」を受賞した。

「福島議定書」事業は、県内事業所の自主的な地球温暖化対策を推進するために、各事業所が二酸化炭素排出量の削減目標・取組期間・取組内容等を決めて、知事と議定書を締結し、目標達成に向けて、節電・節水・使用燃料の削減・温暖化対策の取組意識向上のための工夫等について、省エネ活動の実践を図る事業であり、事業所版は平成20年度から実施されている。

同支店は、平成17年に交通エコロジー・モビリティ財団（エコモ財団）のグリーン経営認証を取得して以来、「環境方針」に基づいて、社員一人ひとりの環境保護活動への取組意識の向上を図り、エコドライブを推進するための具体的な取組項目である「エコドライブ推進12項目」の実践、ドライバー講習会の開催やエコドライブ・コンテストへの参加により、全社員に徹底を図り、継続して燃料使用量の削減に取り組んでいる。

また、「エコキャップ運動」の推進によるプラスチックごみ対策や各家庭への啓発ポスター（エコドライブ・節電）の配布等により、一人ひとりが積極的な取り組みを実践したことが評価された。

なお、磐城通運(株)本社も同事業に参加しており、「適応分野賞」を受賞している。

お知らせ

新型コロナウイルス感染症対策について

国内外で猛威を振るっている新型コロナウイルスについては、今後の感染拡大の防止に向けて、適切な対策を講じる必要があります。

会員事業者の皆様におかれましては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がととても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

予防対策としては、通常の感染症対策の徹底をお願いします

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、マスク着用等の咳エチケットを行ってください。咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性があります。また、持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

厚生労働省新型コロナウイルス相談窓口

☎ 0120-565653

受付時間:9:00~21:00

(土日・祝日も実施)





感染症対策 へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をめらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う



2 ゴムひもを
耳にかける



3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



陸 災 防 2020年度 技能講習等実施計画

保存版

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	講習開催日		定員
		学 科	実 技	
4月	福島①	24(金)	1: 7(火)~ 9(木) 3: 21(火)~23(木)	100
	郡山①	27(月)	1: 1(水)~ 3(金) 3: 14(火)~16(木)	80
	いわき①	17(金)	1: 1(水)~ 3(金) 3: 14(火)~16(木)	90
5月	福島②	15(金)	1: 7(木)~ 9(土) 3: 19(火)~21(木)	80
	郡山②	26(火)	1: 7(木)~ 9(土) 3: 19(火)~21(木)	60
	いわき②	22(金)	1: 7(木)~ 9(土) 3: 19(火)~21(木)	90
	会津①	29(金)	1: 19(火)~21(木) 2: 26(火)~28(木)	40
6月	福島③	29(月)	1: 15(月)~17(水) 3: 15(月)~17(水)	80
	郡山③	26(金)	1: 2(火)~ 4(木) 3: 15(月)~17(水)	80
	いわき③	23(火)	1: 2(火)~ 4(木) 3: 15(月)~17(水)	90
	会津②	12(金)	1: 2(火)~ 4(木) 2: 9(火)~11(木)	40
7月	福島④	17(金)	1: 7(火)~ 9(木) 3: 14(火)~16(木)	80
	郡山④	28(火)	1: 1(水)~ 3(金) 3: 14(火)~16(木)	80
	いわき④	[30(木) 31(金)]	1: 7(火)~ 9(木) 3: 20(月)~22(水)	90
8月	福島⑤	[21(金) 24(月)]	1: 4(火)~ 6(木) 3: 25(火)~27(木)	80
	郡山⑤	31(月)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 19(水)~21(金)	60
	いわき⑤	[27(木) 28(金)]	1: 4(火)~ 6(木) 3: 19(水)~21(金)	90
9月	福島⑥	28(月)	1: 15(火)~17(木) 3: 15(火)~17(木)	80
	郡山⑥	18(金)	1: 2(水)~ 4(金) 3: 15(火)~17(木)	60
	いわき⑥	30(水)	1: 2(水)~ 4(金) 3: 15(火)~17(木)	90
10月	福島⑦	16(金)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木)	80
	郡山⑦	30(金)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木)	80
	いわき⑦	23(金)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木)	90
11月	福島⑧	24(火)	1: 4(水)~ 6(金) 3: 24(火)~26(木)	80
	郡山⑧	30(月)	1: 10(火)~12(木) 3: 24(火)~26(木)	60
	いわき⑧	19(木)	1: 4(水)~ 6(金) 3: 16(月)~18(水)	90
12月	郡山⑨	15(火)	1: 1(火)~ 3(木) 2: 8(火)~10(木)	40
	いわき⑨	11(金)	1: 2(水)~ 4(金) 2: 8(火)~10(木)	60

※学科の〔 〕はPM:自動車運転免許証を有しない者対象
 ※会場の都合等により変更又は中止する場合があります

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	講習開催日		定員
		学 科	実 技	
1月	郡山⑩	29(金)	1: 13(水)~15(金) 3: 26(火)~28(木)	60
	いわき⑩	21(木)	1: 6(水)~ 8(金) 3: 18(月)~20(水)	90
2月	郡山⑪	25(木)	1: 3(水)~ 5(金) 3: 16(火)~18(木)	60
	いわき⑪	19(金)	1: 3(水)~ 5(金) 3: 16(火)~18(木)	80
3月	福島⑨	29(月)	1: 9(火)~11(木) 3: 23(火)~25(木)	90
	郡山⑫	26(金)	1: 2(火)~ 4(木) 3: 16(火)~18(木)	80
	いわき⑫	23(火)	1: 2(火)~ 4(木) 3: 16(火)~18(木)	70

【ショベルローダー等運転技能講習】

開催月	学 科		実 技		定員
	開催地	開催日	開催地	講習開催日	
(8月) 9月	郡山①	9/24 (木)	福島	1: 9/ 8(火)~10(木)	50
			いわき	1: 8/24(月)~26(水) 3: 9/ 8(火)~10(木)	
2月 3月	いわき①	3/12 (金)	いわき	1: 2/16(火)~18(木) 3: 3/ 2(火)~ 4(木)	40
				2: 2/25(木)~27(土) 4: 3/ 9(火)~11(木)	

【はい作業主任者技能講習】

開催月	開催地	講習開催日		定員
4月	福島①	2(木)	3(金)	100
6月	郡山①	3(水)	4(木)	100
7月	いわき①	1(水)	2(木)	100
8月	郡山②	5(水)	6(木)	100
9月	郡山③	9(水)	10(木)	100
10月	福島②	20(火)	21(水)	100
11月	郡山④	11(水)	12(木)	100
2月	いわき②	1(月)	2(火)	100
3月	郡山⑤	17(水)	18(木)	100

【安全衛生等講習】

講 習	開催月	開催地	講習開催日	定員
交通労働災害防止担当管 理者講習	7月	郡山	9(木)	100
	11月	いわき	20(金)	100
荷役災害防止担当者安全 衛生教育講習	7月	郡山	16(木)	100
	2月	郡山	17(水)	100
フォークリフト運転業務従事 者安全教育講習	1月	郡山	26(火)	100
		いわき	22(金)	100
安全衛生推進者養成講習	2月	郡山	9(火) 10(水)	100
車両系荷役運搬機械等作 業指揮者・積卸し作業指揮 者安全教育講習	3月	郡山	9(火) 10(水)	100

【フォークリフト運転技能講習】福島労働局長登録第8号(有効期間満了日2024.3.30)

【はい作業主任者技能講習】福島労働局長登録第10号(有効期間満了日2024.3.30)

【ショベルローダー等運転技能講習】福島労働局長登録第60号(有効期間満了日2024.3.30)

【安全衛生推進者養成講習】福島労働局長登録第4号(有効期間満了日2024.10.26)



陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部

TEL:024-558-9011 FAX:024-559-1161

※講習に関する詳細は <http://www.f-rikusai.org/>

陸災防福島県支部 検索

講習会のご案内

【フォークリフト運転技能講習】

最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務は、労働安全衛生法第61条、施行令第20条第11号の規定により、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「フォークリフト運転技能講習」の修了者でなければその業務に就かせてはならないと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「フォークリフト運転技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【ショベルローダー等運転技能講習】

最大荷重1トン以上のショベルローダー又はフォークローダーの運転業務は、労働安全衛生法第61条、施行令第20条第11号の規定により、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「ショベルローダー等運転技能講習」の修了者でなければその業務に就かせてはならないと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「ショベルローダー等運転技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【はい作業主任者技能講習】

荷（ばら物を除く）の高さが2メートル以上の「はい付け」「はいくずし」の作業（荷役機械の運転者のみによって行われる場合を除く）を行う時は、労働安全衛生法第14条において、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「はい作業主任者技能講習」を修了した者のうちから作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する労働者を直接指揮・監督させることと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「はい作業主任者技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【安全衛生推進者養成講習】

常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場については、労働安全衛生法第12条の2の規定により、一定の資格を持った安全衛生推進者の選任が義務づけられています。その選任に当っては、都道府県労働局長登録教習機関の実施する講習を修了した者（その他必要な能力を有する者）と定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生法及び労働安全衛生規則（S47.9.30労働省令第44号）に基づき実施する安全衛生推進者選任予定者の資格取得の講習です。

【交通労働災害防止担当管理者講習】

厚生労働省は「交通労働災害防止のためのガイドライン」（H6.2制定/H30.6改正）を制定し、事業者は「交通労働災害防止担当管理者」を選任し、交通労働災害防止に係わる職務を励行させ、選任された管理者に対し必要な教育を実施することと示しています。本講習は、運行管理者（又は運行管理者基礎講習修了者）を対象とした当該管理者（又は選任予定者）の能力向上を図るため、ガイドラインの教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【荷役災害防止担当者安全衛生教育講習】

厚生労働省は「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン（以下「荷役ガイドライン」という）」（H25.3.25 基発0325第1号）を制定し、事業者は「荷役災害防止担当者」を指名し、その担当者に対し荷役災害防止に必要な教育を実施することと示しています。本講習は、当該担当者の荷役災害防止及び荷役作業安全衛生教育等の能力向上を図るため、荷役ガイドラインの教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【フォークリフト運転業務従事者安全教育講習】

労働安全衛生法第60条の2において「事業者は、その事業場における安全衛生水準の向上を図るため、危険又は有害な業務に現に就いている者に対し、その従事する業務に関する安全又は衛生のための教育を行うように努めなければならない。」と定めています。その安全衛生教育に関する指針として「フォークリフト運転業務安全衛生教育について」（H2.3.1基発第114号）をもって、教育カリキュラムが示され、更に「事業者は、従業員に対し一定期間（概ね5年）ごとに当該教育を実施するよう努めなければならない。」と示されています。本講習は、フォークリフト運転業務従事者の災害防止のため、安全衛生教育指針の教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【車両系荷役運搬機械等・積卸し作業指揮者安全教育講習】

荷役作業における労働災害を防止するため、車両系荷役運搬機械等を用いて作業をする場合の「車両系荷役運搬機械等作業指揮者」、一の荷でその重量が100キログラム以上のものを貨物自動車等に積卸しする作業を行う場合の「積卸し作業指揮者」の選任が法令で定められています。更に、作業指揮者の職務を遂行するために必要な教育内容として厚生労働省の通達で示されています。本講習は、当該作業指揮者に対し、厚生労働省が示す教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【法令等】 安衛則：151の4、151の62、151の70、420 通達：H4.12.11基発650号、S60.3.13基発133号

陸 災 防 2020年度「安全衛生標語」募集のご案内

陸災防福島県支部は、2020年度も、下記の本部募集要領に基づき、安全意識の高揚を図り、労働災害防止をめざし取り組みを行います。会員事業場の皆様の多数の応募をお待ちしています。

毎年、福島県支部は、全国最多の応募をいただき、多数の作品が入選しています。

- 応募先**● 会員事業場は、陸災防各所属分会（県ト協各支部）に応募願います。
 福島県支部では各分会が取りまとめ、支部に集約し本部に一括で応募いたします。
 ※応募は、本部に直接、はがき、封書、Eメール、FAXにてご応募いただいても結構ですが、できるだけ所属分会又は支部に応募願います。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部 事務局
〒960-0231 福島市飯坂町平野若狭小屋32 TEL:024-558-9011 FAX:024-559-1161

- 募集締切**● 2020年4月22日(水) 福島県支部 **必着** (本部最終締切 4月30日(木))

2020年度「安全衛生標語」募集要領

目 的 企業・事業場における安全衛生意識の高揚を図り、自主的な労働安全衛生活動の推進に寄与する。

- テ ー マ**
- (1) 「荷役」部門……………荷役作業における労働災害の防止を呼びかけるもの
 (例) 危険予知活動、リスクアセスメント、法令遵守、荷役災害防止、転倒防止、フォークリフト・ロールボックスパレット等災害防止に関するもの
 - (2) 「交通」部門……………交通労働災害の防止を呼びかけるもの
 (例) 過労運転防止のための運行管理、法令遵守、交通KYT、安全運転等に関するもの
 - (3) 「健康」部門……………健康の確保・増進を呼びかけるもの
 (例) ストレスチェック等のメンタルヘルス対策、健康診断の徹底、過重労働対策に関するもの

入 選 ・ 賞 品

	入選作品数	賞 品
最優秀賞	3作品 (各部門毎1作品)	2万円分の図書カード
優 秀 賞	3作品 (各部門毎1作品)	5千円分の図書カード

※2020年6月上旬迄に入選者を決定し、当協会のホームページ等で公表します。

応 募 資 格

- 次にいずれかに該当する方（その家族を含む。）
- (1) 陸上貨物運送事業労働災害防止協会会員事業場の役員・従業員
 - (2) 陸災防協会の労働災害防止活動に理解・ご支援をいただいている企業・団体・事業場等の役員・従業員
 - (3) 陸災防協会支部の役職員

応 募 方 法

- 応募は、1人・1部門当たり3作品以内とし、応募作品（自作・未発表のものに限る。）には、必ず次の事項を記載してください。応募用紙は、当協会本部のホームページからダウンロードできます。
- (1) 作者氏名及びふりがな
 - (2) 応募者の勤務先名（所属部課店所名）、勤務先住所・郵便番号・電話番号
 - (3) 部門種別（①荷役、②交通、③健康）
 ※事業場等で一括して応募される場合、事業場一括応募用紙を使い、応募作品1件毎に作者名と標語の部門種別を明確に記載願います。
 ※記載の個人情報、入選者の確認と通知、入選者の公表等のため利用しその他の目的で利用しません。

著 作 権 等

- (1) 入選作品の著作権は陸災防協会に属するものとします。
- (2) 入選作品は、陸災防協会が作成する安全ポスターのスローガン等に使用します。
- (3) 入選作品はより具体的かつ簡明な表現となるよう若干の変更をお願いする場合があります。

主 催

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 総務部広報課

問 合 せ 先

〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館10階
TEL 03-3455-3857 / FAX 03-3453-7561

陸 災 防 「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください

陸上貨物運送事業労働災害防止協会（略称：陸災防）では、企業・事業場の自主的安全活動の促進を図ることを目的とし、小企業（常時29人以下の労働者を使用する）事業場を対象として「小企業無災害記録表彰制度」を行っております。

表彰は、第1種（3年間無災害）～第5種（15年間無災害）があります。

無災害達成事業場には、陸災防会長名による表彰状と記念品（ペナント・楯）が授与されるほか、陸災防ホームページ、陸災防会報「陸運と安全衛生」に表彰事業場名が掲載されます。また、陸災防本部より福島労働局と所轄監督署に受賞報告されます。

下記事項に基づき積極的に申請いただき、事業場の無災害達成目標等、労働災害防止活動に是非活用願います。

記

1. 表彰対象事業場

陸災防会員で、常時29人以下の労働者を使用する事業場（全社ではなく事業場単位労働者数）

2. 表彰の種類（原則として第1種より段階的に申請となりますが、第2種以上からでも申請できます）

表 彰 種 類	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種
無 災 害 期 間	3年間	5年間	7年間	10年間	15年間

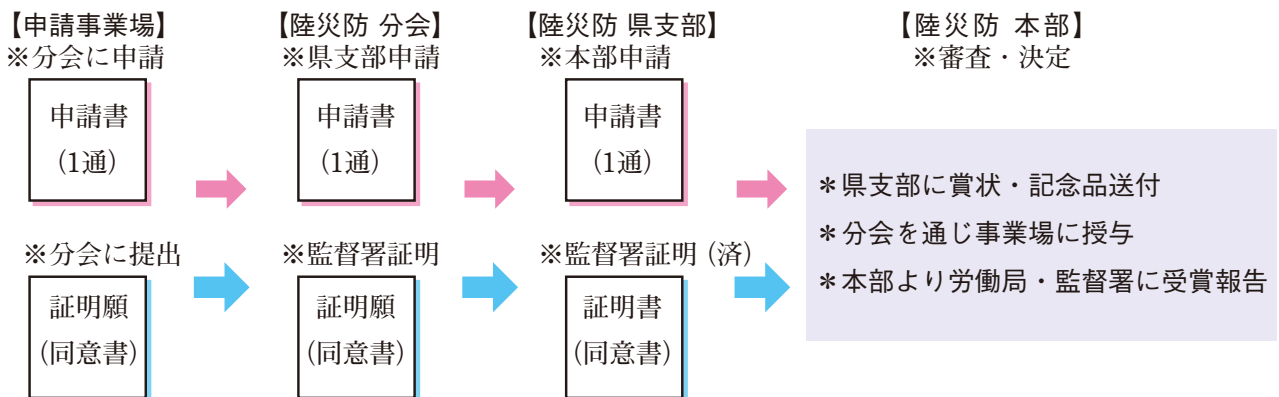
3. 無災害記録

- (1) 無災害期間とは、休業1日以上の上業務上死傷災害がない期間
- (2) 無災害起算日は、休業1日以上の上業務上死傷災害が発生した翌日

4. 申請受付

- (1) 陸災防所属分会（トラック協会支部）事務局にて、常時受付していますので、お問合せ願います。
- (2) 申請は無料です。

5. 申請から受賞までの手順



国交省 2020年度整備管理者選任前研修の案内

道路運送車両法施行規則第31条の4の規定に基づき、2020年度の整備管理者選任前研修を下記により実施します。

この研修は自動車の点検整備・整備管理に関する2年以上の実務経験者が、整備管理者となる資格を得ることができる研修です。

(1～3級自動車整備士技能検定の合格者は受講不要です。)

受講を希望される方は、別紙「整備管理者選任前研修受講申込書」に必要事項を記入し、第1回～第4回の各研修の受講申請期間内に、福島運輸支局検査・整備・保安部門あてFAXにてお申し込み下さい。

記

1. 研修日及び受講申請期間

	研修日	申請受付期間
第1回	2020年5月18日(月)	2020年4月13日(月)～2020年4月24日(金)
第2回	2020年8月24日(月)	2020年7月27日(月)～2020年8月7日(金)
第3回	2020年11月9日(月)	2020年10月12日(月)～2020年10月23日(金)
第4回	2021年2月15日(月)	2021年1月18日(月)～2021年1月29日(金)

※ 各回とも、受講申請に対する「受講票」などの発行は行っていません。

※ 各研修日とも、13時受付開始、13時30分～16時研修、終了となります。

なお、研修開始時刻に遅刻した場合は、原則として受講できません。

2. 研修会場

(公社) 福島県トラック協会 県中研修センター
(郡山市喜久田町卸3丁目5)

3. 受講申込及び研修に関する問い合わせ先

研修全般に関する問い合わせ等は、会場(県中研修センター)ではなく、必ず福島運輸支局(下記問い合わせ先)へ照会してください。

東北運輸局福島運輸支局 検査・整備・保安部門 保安担当

TEL 024-546-0345 (問い合わせ先)

FAX 024-546-3756 (受講申請先)

4. 注意事項、その他

(1) 会場、日程等が変更になる場合は、支局担当者からお知らせいたします。

(2) 受講申請書は、福島運輸支局のホームページからの取得可能です。

(<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/fs/fs-index.htm>)

(3) 受講料、資料代等は無料です。筆記用具、メモ用紙等を持参してください。

(4) 大型トラック等は駐車できませんので、乗合せ等による来場をお願いします。

福島運輸支局検査・整備・保安部門 FAX番号 024-546-3756

整備管理者選任前研修 受講申請書

東北運輸局福島運輸支局長 殿

令和 年 月 日

1. 受講申請者の住所、氏名等を記載願います。

(氏名・ふりがな・生年月日は研修修了証を作成するときに使いますので、楷書で正確に記載願います。)

ふりがな 住所	-----
ふりがな 氏名	-----
生年月日	昭和 平成 年 月 日生

2. 整備管理者として選任される予定の事業場の車両台数等について記載願います。

管理する自動車の種別		自家用・事業用の別 (□にチェックを入れてください)			
車種	乗車定員・ 車両総重量	□ 事業用 (緑ナンバー)		□ 自家用 (白ナンバー)	
		選任基準 台数	管理台数	選任基準 台数	管理台数
事業用バス (レジャーバスを含む)	定員11人以上	1		1	
自家用バス	定員30人以上			1	
	定員11人以上 29人以下			2	
レンタカー (乗用車)				10	
タクシー	定員10人以下	5			
トラック等	定員10人以下 総重量8トン以上	5		5	
	定員10人以下 総重量8トン未満			(レンタルのみ) 10	
軽貨物事業用 (黒ナンバー)		10			

3. 事業者の連絡先等について (電話・FAXは、必ず記入をお願いします。)

ふりがな 所属事業場名	-----
ふりがな 営業所等名	-----
連絡先	TEL - - FAX - -

3月の行事予定

日程	行事内容	開催場所
3日(火)	原価計算活用セミナー	郡山市「県中研修センター」
10日(火)	TV会議システムを利用した「特殊車両通行許可制度講習会」	福島市「福島研修センター」
14日(土)	青年部会全体研修会	郡山市「郡山ビューホテル本館」
18日(水)	適正化事業評議委員会	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	第5回常任理事会	福島市「福島研修センター」
25日(水)	第6回理事会	郡山市「県中研修センター」

協同組合 2019年度ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報

「Web KIT」 荷物（求車）・車両（求荷）の情報登録・成約件数

※表にはKIT外成立は含みません

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年同期計	増減
荷物(求車)登録件数	1,053件	709件	474件	620件	862件	759件	739件	721件	704件	369件			7,010件	9,038件	-2,208件
荷物(求車)成約件数	110件	113件	104件	110件	117件	105件	128件	144件	105件	71件			1,107件	1,340件	-233件
成約率	10.4%	15.9%	21.9%	17.7%	13.6%	13.8%	17.3%	20.0%	14.9%	19.2%			15.8%	14.8%	1.0ポイント
車両(求荷)登録件数	375件	355件	403件	354件	345件	333件	363件	448件	476件	486件			3,938件	3,369件	+569件
車両(求荷)成約件数	266件	223件	234件	210件	221件	234件	224件	298件	305件	273件			2,488件	2,219件	+269件
成約率	70.9%	62.8%	58.1%	59.3%	64.1%	70.3%	61.7%	66.5%	64.1%	56.2%			63.2%	65.9%	-2.7ポイント

お知らせ 交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は2019年に比べ2020年では発生件数（-6）、死者数（0）、傷者数（-7）となっている。交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況（1月末）

		1月	合計	2019年 に比べて の増減数	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計
2019年 (概数)	発生件数	11	11													
	死者数															1
	傷者数	12	12													85
2020年 (概数)	発生件数	5	5	-6												
	死者数			0												
	傷者数	5	5	-7												



トラック広報 わだち3月号 (通巻470号)
 2020年3月1日発行 (毎月1回1日)
 編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
 TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
 H.P http://fukutora.lat37n.com/

